

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	環境管理事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

【基本情報】

基本目標	03 うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして
政策	01 地球環境と地域の環境を保全する
施策	01 環境保全を実践する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	その他
関連根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律、エネルギーの使用の合理化等に関する法律、加古川市環境基本条例

【事業概要】

現状と課題	地球温暖化の進行、省エネルギーや再生可能エネルギーの促進、化石エネルギーの枯渇問題、原子力発電所事故に伴う電力不足問題、生物多様性の保全など、さまざまな問題や課題が発生している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民の意見を環境行政に反映する。省エネルギーを推進する。温室効果ガス排出量を削減し、地球温暖化対策を進める。
対象 ※誰、何に対して	市民、団体、事業者、市職員
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	環境審議会を開催する。環境市民会議を開催する。緑のカーテンを実施する。環境の概要を作成する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	1,235 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,235 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	04 衛生費
項	01 保健衛生費
目	06 環境保全費
細目	005 環境管理事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	1,235 千円	1,262 千円	1,659 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	環境審議会へ環境基本計画改定の諮問、加古川ウェルネスパークのESCO事業の契約、環境マネジメントシステムの運用管理等を行った。今後も継続して、環境の施策を積極的に推進していく必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	環境管理事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	環境監視センター維持補修事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

【基本情報】

基本目標	03 うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして
政策	01 地球環境と地域の環境を保全する
施策	01 環境保全を実践する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	環境監視センター2階には大気環境測定局及び環境監視テレメータシステムが設置され、24時間365日市内の環境大気及び工場の汚染物質排出状況の常時監視を行っている。同1階には水質及び騒音振動に関する環境調査及び立入調査に用いる分析機器が設置されている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	大気環境測定局、大気環境監視テレメータシステム及び環境監視に使用する資機材の使用環境を適切に維持し、環境監視業務の遂行に資する。
対象 ※誰、何に対して	環境政策課が管理する、環境監視センター建物2階建て建物1棟及び同別館建物2階建て1棟並びに敷地
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設を適正に管理する

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	2,539 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,539 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	04 衛生費
項	01 保健衛生費
目	06 環境保全費
細目	025 水質環境保全事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	2,539 千円	2,498 千円	2,697 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	環境監視センターは、昭和46年の建築から42年が経過し、老朽化の傾向が見られるが、補修等について緊急を要する状態ではない。環境監視業務のため継続して必要な建物であり、維持補修を行いながら管理していくことが必要である。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	環境監視センター維持補修事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	大気環境保全事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

【基本情報】

基本目標	03うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして
政策	01地球環境と地域の環境を保全する
施策	01環境保全を実践する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	④義務的施策事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	環境基本法、大気汚染防止法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、ダイオキシン対策特別措置法

【事業概要】

現状と課題	長年の公害対策の結果、大気汚染物質の濃度は継続的に減少しているが、達成までには至らない項目もあり、近年新たに基準項目となったPM2.5も環境基準を達成していない。基準項目ではないが、降下ばいじんについては製鉄所の影響があり、継続して監視をする必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	大気汚染物質の負荷及び環境騒音を低減し、市内の大気、騒音に係る環境の質の向上を図る。
対象 ※誰、何に対して	市内の大気・騒音・振動・悪臭に係る環境の質
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	ばい煙を排出し、騒音・振動・悪臭を発生させる事業活動に対し環境関連法令等に基づく規制・指導を行い、市内の大気汚染・騒音の状況を監視する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	35,014 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	548 千円
	地方債	千円
	その他特財	459 千円
	一般財源	34,007 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	04衛生費
項	01保健衛生費
目	06環境保全費
細目	030大気環境保全事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	35,014 千円	28,930 千円	32,672 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	オキシダントについては3箇所、微小粒子状物質(PM2.5)については4箇所で監視しているが、未だ環境基準を満たしていない。また、一般環境騒音についても環境基準を満たしていないところがあり、監視体制を維持することが必要である。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	大気環境保全事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	水質環境保全事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

【基本情報】

基本目標	03うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして
政策	01地球環境と地域の環境を保全する
施策	01環境保全を実践する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	④義務的施策事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	環境基本法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、ダイオキシン類対策特別措置法

【事業概要】

現状と課題	工場事業場に対する排水規制及び生活排水処理対策の進展に伴って、公共用水域の水質は近年改善の傾向が見られている。しかしながら水域によっては依然として基準を達成できていない場合もある。ため池や小河川については生活排水の影響を受けやすく、水質汚濁が改善されていない。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	公共用水域に排出される汚染物質の負荷を低減し、市内の水質・土壌に係る環境の質の向上を図る。
対象 ※誰、何に対して	市内の水質・土壌に係る環境質
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	①事業活動に対し環境関連法令等に基づく規制・指導する(排出水、土壌、地下水) ②産業排水及び生活排水による公共用水域の汚染状況を監視する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	6,368 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	222 千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	6,146 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	04衛生費
項	01保健衛生費
目	06環境保全費
細目	025水質環境保全事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	6,368 千円	5,853 千円	6,316 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>公共用水域の水質は年々改善しているが、環境基準を達成していない河川及び海域がある。水質に係る監視体制は維持することが必要である。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	水質環境保全事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	環境教育啓発事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

【基本情報】

基本目標	03 うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして
政策	01 地球環境と地域の環境を保全する
施策	01 環境保全を実践する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律

【事業概要】

現状と課題	ポスターの提出がある学校はほぼ固定化しており、自然観察会への参加者数については定員を上回ることはない。また、ゼロ予算事業である環境出前講座では毎年多くの市民から応募があり、定着している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	ポスターの作成及び自然観察会、環境教育出前講座を通じて、環境保護意識の向上を図る。
対象 ※誰、何に対して	環境月間啓発ポスターの募集は市内の小学4年生から中学3年生までを対象に、自然観察会や環境教育出前講座については子供から大人まで特に限定はしていない。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	環境月間啓発ポスターの募集及び自然観察会、環境教育出前講座の開催。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	491 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	8 千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	483 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	04 衛生費
項	01 保健衛生費
目	06 環境保全費
細目	010 環境教育啓発事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	491 千円	550 千円	531 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>ポスター展については、環境教育の一環として継続して実施することが重要であると考えます。出前講座については、学校園だけでなく、公民館における高齢者大学など幅広い層に広がりを見せており、効果的に啓発が実施できている。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	環境教育啓発事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
市内小学4年から中学3年までの児童生徒数	人	15,738	16,248	16,427
加古川市人口(小学生以上)	人	255,184	259,137	259,461

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
市内小中学校数	校	40	40	40
広報かこがわ関連記事掲載回数	回	5	2	2
出前講座実施回数	回	15	15	12
活動指標分析結果	自然観察会等についての広報紙面を利用した周知回数を増やした。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
環境月間啓発ポスター応募点数	枚	139	167	158	平成27年度	200
自然観察会参加者数	人	51	24	27	平成27年度	60
出前講座参加者数	人	1,253	1,797	1,216	平成27年度	600
成果指標分析結果	ポスター応募校及び自然観察会参加者の固定化が見受けられる。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	環境測定機器整備事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

【基本情報】

基本目標	03 うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして
政策	01 地球環境と地域の環境を保全する
施策	01 環境保全を実践する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音規制法、振動規制法

【事業概要】

現状と課題	市南部に大規模発生源があることから、機器を整備し監視体制を維持してきた。これら汚染物質の濃度は様々な環境対策の結果、近年では環境基準を達成している。一方で新たな監視項目が設定され、常時監視に係るコストは年々増大している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	大気汚染常時監視に係る自動測定機を適切に整備することで、常時監視体制を維持する。
対象 ※誰、何に対して	市内9箇所を設置する大気環境測定局及び大気汚染常時監視に係る自動測定機
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市内の大気汚染の状況についての的確に把握し法に基づく環境基準等の常時監視を適切に行うために必要な規模の測定局及び自動測定機を整備する。更新計画を策定し、老朽化した測定局や自動測定機を順次更新する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	6,220 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	6,220 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	04 衛生費
項	01 保健衛生費
目	06 環境保全費
細目	035 環境測定機器整備事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	6,220 千円	11,587 千円	10,472 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	二酸化硫黄については5箇所、窒素酸化物については9箇所を監視しているが、概ね環境基準を満たしていることから、測定箇所の削減も検討する。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	環境測定機器整備事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
大気環境測定局の数	箇所	9	9	9
大気汚染常時監視に係る自動測定機の数	台	43	43	42

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
大気汚染常時監視に係る自動測定機の整備台数	台	4	2	7
大気汚染常時監視に係る自動測定機の廃棄台数	台	4	2	7
活動指標分析結果	平成26年度は浮遊粒子状物質自動測定装置(鳩里局)及び微風向風速計(平荘局)を各1台更新し、微小粒子状物質・浮遊粒子状物質自動測定装置(志方局)1台を新設した(二酸化硫黄・浮遊粒子状物質自動測定装置を廃止)。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
大気汚染常時監視に係る自動測定機の更新台数の累計	台	13	9	7	平成34年度	43
成果指標分析結果	平成26年度は1台自動測定機を新設したが、1台廃止したので、指標値は前年度と変わらなかった。平成27年度も2台自動測定機を更新するので指標値は変わらない。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	再生可能エネルギー利用設備設置費補助事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

【基本情報】

基本目標	03 うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして
政策	01 地球環境と地域の環境を保全する
施策	01 環境保全を実践する
事業実施期間	平成24年度 ～ 平成26年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律

【事業概要】

現状と課題	再生可能エネルギーの固定価格買取制度により、市内の太陽光発電の導入件数は着実に増加している。国や県の補助金制度は平成25年度をもって終了となった。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	再生可能エネルギーの導入を促進し、地球温暖化問題、エネルギー問題等の解決に資する。
対象 ※誰、何に対して	市民、公共的団体
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市内の太陽光発電設備の設置にかかる事業に対して補助金を交付する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	3,734 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	3,734 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	04 衛生費
項	01 保健衛生費
目	06 環境保全費
細目	060 再生可能エネルギー利用設備設置費補助事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	3,734 千円	3,688 千円	3,706 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
	太陽光発電導入の拡大と啓発を目的とした事業である。補助制度の目的はほぼ達成されたものと考えている。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	再生可能エネルギー利用設備設置費補助事業	部局名	環境部
		課(室)名	環境政策課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川市世帯数	世帯	103,899	102,989	102,138

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
太陽光発電システム設置相談会開催回数	回	3	4	3
活動指標分析結果	太陽光発電設備の設置にあたり、屋根の状況や方角等、それぞれの状況に応じたアドバイスや融資制度の紹介等により、導入に対する一助となっている。同時に、温室効果ガスの削減に向けた環境啓発も実施し、地球温暖化対策に努めている。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
太陽光発電設備設置補助件数	件	125	60	63	平成26年度	125
太陽光発電導入規模	件	6,600	5,500	4,400	平成26年度	6,000
成果指標分析結果	東日本大震災後、再生可能エネルギーに対する市民の関心は高く、太陽光発電装置の導入件数も大幅に拡大している。また相談内容も風力や水力など多様な再生可能エネルギーの利用について拡充されている。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	省エネ機器導入事業（道路保全課）	部局名	建設部
		課（室）名	道路保全課

【基本情報】

基本目標	03 うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして
政策	01 地球環境と地域の環境を保全する
施策	01 環境保全を実践する
事業実施期間	平成25年度 ～ 平成26年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路法

【事業概要】

現状と課題	高温温室効果ガスの排出、消費電力が大きい、照明柱の老朽化により建替えが必要
目的 ※対象（誰・何）をどのような状態にしたいのか	温室効果ガスの削減を図り、低炭素社会の実現を目指す
対象 ※誰、何に対して	加古川市の管理道路に存する道路照明灯
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	道路照明灯を水銀灯・高圧ナトリウム灯・蛍光灯からLED照明に切り替える

【コスト】

	平成26年度（決算見込）	
事業費合計	438 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	438 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	02 道路橋梁費
目	02 道路橋梁維持費
細目	060 省エネ推進事業

【コスト推移】

	平成26年度（決算見込）	平成25年度（決算）	平成24年度（決算）
事業費合計	438 千円	2,965 千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	温室効果ガスの削減を図り、低炭素社会の実現を目指す

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	省エネ機器導入事業（道路保全課）	部局名	建設部
		課（室）名	道路保全課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
道路照明器具LED交換数	灯	1,019	0	

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
道路照明器具LED交換数	灯	1,019	0	
活動指標分析結果	平成26年度は、1,019基の道路照明灯を水銀灯等からLED照明に交換した。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
道路照明器具LED交換数	灯	1,019	0		平成26年度	1,068
成果指標分析結果	計画値1,068灯に対して1,019灯の交換ができたことで、計画値の95%を達成した。					